

Step1 ターゲット学生・ゴールの設定

体験できる
職種

体験職種からターゲット学生・ゴールを設定しても、ターゲット学生・ゴールから体験職種を設定してもどちらでもOK

1回あたりの
参加学生数

参加してほしい人数から設定しても、STEP2の整理を踏まえて再考しても、どちらでもOK

ターゲット学生

ゴール

どんな学生を対象にするのか

文理区分は？：文系・理系・どちらでも
対象学部は？：() 学部
 () 学科
タイプ：

学生に何をもち帰ってほしいのか？

例：事業優位性、仕事の楽しさ、社員の魅力、企業風土

Step3 ターゲット・ゴールとプログラムのつながりを確認する

何を・どんなコンテンツで伝えるか？

※Step2とStep3の要点をまとめ、両者のつながりを確認。適宜Step1とStep2を改訂する。

①伝えたい自社の仕事の魅力は何か？
(その魅力は、ターゲット学生に伝わりそうか？)

②どんな体験をして貰うか？
(その体験を通して、自社が伝えたい魅力を学生に持ち帰ってもらえそうか？)

③具体的にどんなプログラムを通して、体験してもらうか？
(プログラムの骨子は、①②を伝えられそうか？)

Step2 プログラムの骨子を検討する

	午前	午後
1日目		
2日目		
3日目		
4日目		
5日目		